

経験！意欲！充実！

陽光園

天高く馬肥ゆる秋、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

陽光園は開所して今年で37年目と長い歴史があり、私よりもいくつか先輩です。

今現在、利用者の方の年齢は下は10代、上は60代と大きな年齢幅が見られています。このような老若男女が集う集団生活の中、日中の過ごす場所、活動内容の充実、作業の確保、作業場の確保、個別で過ごす場所の提供など限られた空間、資源のなかで、何とか個々の利用者の方にあった空間を提供できるように環境づく

りに試行錯誤を重ねています。

日中活動は室内作業や園外活動が主になっています。室内作業では枕カバーを伸ばす作業やプラスチックの種類ごとに分けるリサイクル分別作業、段ボール仕切りの組み立てやジグ作業といったお仕事があります。



利用者の方によっては携わりにくい作業もあります。分別作業では物によって剥がしにくい部分に切れ目を入れたり、開けにくい部分の部分を少しだけ開けておいたりする事で取り組みにくかった作業がグッと行いやすくなります。

作業を行う事で働くことや社会の一員であることの喜びを実感してもらい、また、提供した量の作業を仕上げる事によって達成感となり作業意欲や自信に繋

げ充実した時間を過ごしています。

園外活動では地域にある様々な公園に出掛け散歩をしています。年齢や体調に合わせて出かける場所や歩く距離を考慮し、無理のないよう散歩しています。

散歩中はたくさんの方と顔をあわせお互いに笑顔で挨拶を交わします。散歩の他にもペットボトルのリサイクル活動や「ふらっぐ」で作っているクッキーやパンを公共施設に配達をしています。散歩や配達するなかで地域の方とふれあう機会になり社会経験にも繋がります。

配達では配達先の方から「ありがとう」と言う言葉にますます活動意欲がわいてきます。

このような活動や経験を通して体力向上や

気分転換を図るとともに、地域の方々との交流を深めています。

基本的な事ではありますが改めて利用者の方の個性、特徴をきちんと捉え、一人ひとりの役割を設定する事でみんなの安定、充実した生活、笑顔に繋がっていただきたいと思います。



生活支援員

勤続6年 新井 孝明

